

ほほえみ

題字は、ご利用者の神事昭子様の自筆です

— 第56号 —



今年度より、毎週月曜日、講師を
迎えてクラブ活動を開始しました。

● 第1週目 御詠歌クラブ

五十嵐 環さん

榎木 良子さん

菅原 峰さん

● 第2・4週目 書道クラブ

本多 慧見さん

(横川町内会)

● 第3週目 音楽クラブ

渡部 佳子さん

(押切中町内会)

発行



社会福祉法人 **けやき**

特別養護老人ホーム
ユニット地域密着型特別養護老人ホーム
短期入所生活介護施設
デイサービスセンター
居宅介護支援事業所
ホームヘルパーステーション

なの花荘

〒997-1301

山形県東田川郡三川町大字横山字堤189番地2

TEL 0235(66)4831 FAX 0235(66)4882

ホームページ <http://www.nanohanaso.or.jp>

発行責任者 本 多 一 明

発行日 平成 26 年 7 月 1 日

印刷 北星印刷株式会社

お試しデイ

当法人では、「特別養護老人ホーム」「ユニット型特別養護老人ホーム」「ショートステイ」「デイサービス」「ホームヘルパー」「居宅介護支援」の六つの事業を展開しています。

その中で、今回は、「デイサービス」事業の取り組みとして、平成23年度から行っている「お試しデイ」について、通所介護事業所・富樫係長に話しを聞きました。

「お試しデイ」とは、なんですか？

「デイサービスに行ってみたくいけど、どんな所か？何をするかわからない。不安」という方や、「外出して、他の人達と会話を楽しんだり、運動する機会を持たせたいけど、本人が利用についてなかなか決められない」というご家族もいらつしゃいます。

実際に、なの花荘（デイ）に来荘し、レクリエーションやお風呂（温泉）、昼食、軽体操（日によっては、バスハイクなどの行事もあり）など、一日体験して頂くのが、「お試しデイ」です。

「どのような方が、利用できますか？」

要介護認定を受けている方（申請中の方でも一次判定が出ていればOK）で、利用するか判断に迷っている方なら、どなたでもご利用いただけます。

「どのような手続きが、必要ですか？」

サービスを何も利用されていない方（担当のケアマネジャーがいない方は、直接お問い合わせください）。

何らかのサービスをご利用されている方は、担当のケアマネジャーに、ご相談ください。

「料金は、いくらかかりますか？」

昼食代の「550円」をご持参ください。



デイサービス 富樫係長



アンケート結果について

（デイサービス編）

当法人では、各サービス事業所ごとに、利用者様（又は、ご家族様）から、アンケートにご協力いただいています。

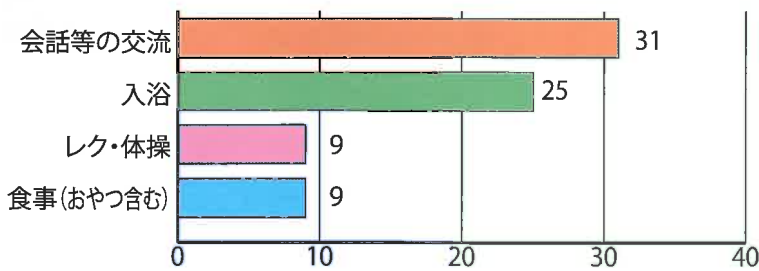
ご本人・ご家族共に、満足して頂けるサービスを提供できるよう、質の向上により一層努めていきたいと思っております。

この度は、デイサービスのアンケート結果について、紹介させて頂きます。※通所介護では、ご本人とご家族の双方より、アンケートにご協力いただいています。

有効回答数（83名/98名中）

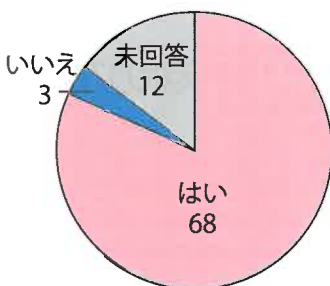
質問 1.

利用の楽しみは、何ですか？（ご利用者）



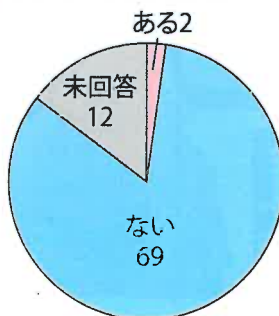
質問 3.

サービス内容に満足していますか？（ご利用者）



質問 2.

職員の介護の仕方、不満や不安に感じた事がありますか？（ご利用者）



「お試しデイ」の内容（一日の流れ）は？

現在、ご利用頂いている方たちと同様に、朝、ご自宅へ迎えに行きます。施設に到着後は、看護師による健康状態の確認の後、お風呂に入って頂き、昼食・休憩を経て、午後からのレクリエーションや行事に参加いただき、夕方、ご自宅へお送りします。

「昨年、何人の方が「お試しデイ」を利用しましたか？」

平成25年度は、7名の方からご利用いただきました。そして、お試しされたすべての方から、その後、定期的にご利用頂いています。

「ご利用頂いた方から、どのような感想が聞かれていますか？」

「どんな所かわからなくて不安だったが、家に来てくれた人も、迎えに来てくれた人も、みんな笑顔で、行く前に、だいぶ不安が解消された」「お風呂が温泉なので、体がとても温まった」「職員の感じが良く、利用してもいいかなと思う」と、大変うれしい言葉を頂きました。

「最後に、一言お願いします。」

利用前は、「行きたくない」と思っていた方も、現在は、デイサービスの利用を楽しみにして下さっています。まずは、「お試し」下さい。



日常生活で、何らかの困り事等があったご本人やご家族が、「お試し」をすることで、安心してサービスの定期利用に困りごとの解決に繋がる事もあります。

また、何らかの困りごとについて、相談することで、現状から一歩踏み出すきっかけにもなります。その一歩を踏み出すことに、不安が大きいと思いますが、まず、勇気を出して、なの花荘へ一声お掛け下さい。全力で、お手伝いさせていただきます。

お問い合わせ先：66-4832

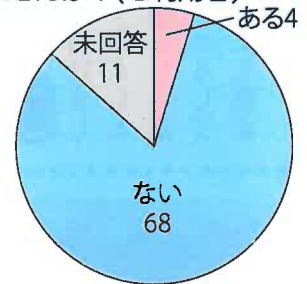
(各担当) デイサービス：富樫・伊藤・石橋

ホームヘルパー：阿部

居宅支援：小野寺・成澤・佐藤

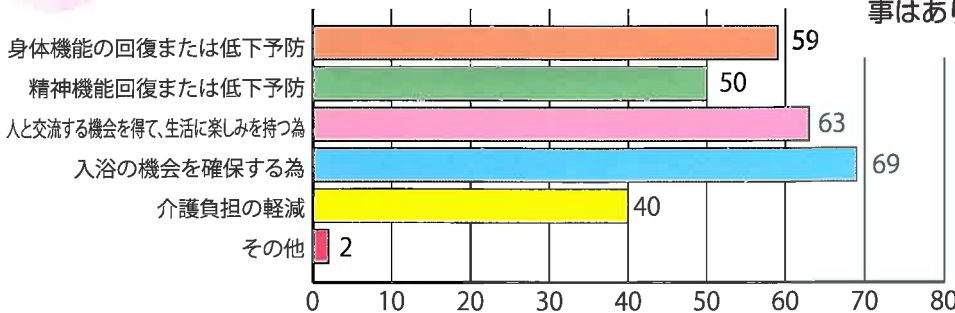
質問 4.

利用の際、何か嫌な思いをしたり、ご利用者同士で面白くない思いをした事はありませんか？(ご利用者)



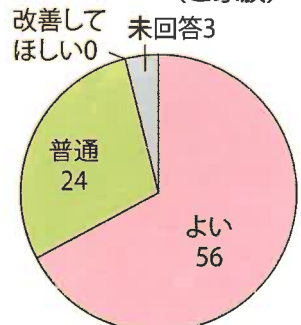
質問 5.

サービスの利用目的を選んでください(ご家族) ※複数回答可



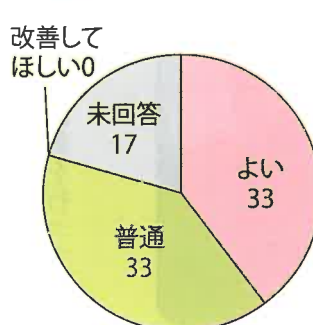
質問 6.

職員の言葉遣いや挨拶は、いかがですか？(ご家族)



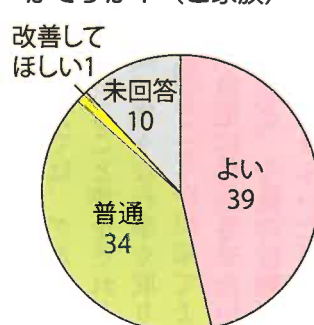
質問 7.

介護技術は、いかがですか？(ご家族)



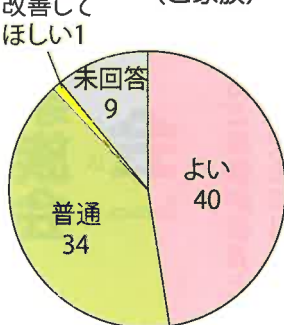
質問 8.

利用時の様子等についての情報提供は、いかがですか？(ご家族)



質問 9.

持ち物や衣類等の管理は、いかがですか？(ご家族)





なの花荘運動会

六月十日(火)、ふれあい館交流広場において、みかわ幼稚園ぞう組の園児さんをお招きし、なの花荘運動会を開催しました。

園児さんの姿を目にした入居者様の顔は自然とほころび、絵合わせパン取り競争、玉入れといった競技の最中も一生懸命な園児さんの姿にくぎ付けでした。とはいえ、競技に関しては、入居者様も園児さんも相手チームに負けないよう、真剣な表情で参加していました。接戦の末、結果は紅白両者引き分けとなり、二組とも、優勝の表彰を受ける事ができました。

入居者様から園児さんへのお礼としてお菓子のメダルを一人一人にお渡しする時も、うれしそうに、何度も「ありがとう」と言いながら首にかけ、閉会式終了後に園児さんがバスで帰る際には、いつまでも手をふって見送る入居者様の姿が印象的でした。



ふじの花まつり見学

藤島体育館まで、ふじの花まつりを見学に行きました。紫のきれいな藤の花の植木や藤棚を見てまわりました「きれいだのー」とたぐさんの笑顔が見られました。



町内ドライブ



五月三十一日(土)町内ドライブに出掛けました。対馬く押切く猪子く成田くすみよしと回ってきました。車窓から見える懐かしい景色もあれば、新しい建物が建っていたりして街並みの変化も見ってきました。天気にも恵まれて良い気分転換になりました。

なの花荘特養家族会

「睦会」

なの花荘に入居されているご家族が会員となり、様々な活動をしています。去る五月十八日(日)には、たぐさんのご家族が参加して総会及び懇談会を開催しました。懇談会では、グループごとに分かれ、日頃感じていること等をそれぞれ話し合いました。「普段、様々な行事や取り組みを行っていることを知ることが出来てよかった」との声や、また「自宅に外出させたいが、こんなことが不安だ」など、今後の活動に活かすことができる意見をたくさんいただきました。ご家族と施設が一体となって入居者様の生活の質の向上の為、今後も活動を行っていきます。



平成25年度 社会福祉法人けやき決算報告書

自：平成25年4月1日 至：平成26年3月31日

貸借対照表

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	582,809	流動負債	17,151
固定資産	1,322,258	固定負債	140,285
		負債の部合計	157,435
		基本金	19,200
		国庫補助金等特別積立金	631,949
		その他積立金	94,900
		次期繰越活動増減差額	1,001,582
		純資産の部合計	1,747,632
資産の部合計	1,905,067	負債及び純資産の部合計	1,905,067

収支計算書

事業活動収入	552,226
事業活動支出	447,152
事業活動収支差額	105,074
施設整備等収入	30,759
施設整備等支出	57,664
施設整備等収支差額	△26,905
その他の活動収入	4,641
その他の活動支出	46,948
その他の活動収支差額	△42,307
当期資金収支差額	35,861
前期末支払資金残高	529,797
当期末支払資金残高	565,658

事業活動計算書

サービス活動収益	548,381
サービス活動費用	470,304
サービス活動増減差額	78,077
サービス活動外収益	3,845
サービス活動外費用	3,786
サービス活動外増減差額	59
特別収益	32,368
特別費用	30,759
特別増減差額	1,609
当期活動収支差額	79,746
前期繰越活動収支差額	960,760
当期末活動収支差額	1,040,507
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	38,925
次期繰越活動増減差額	1,001,582

詳細につきましては、法人事務所(なの花荘事務室)にて閲覧できます。

また、ホームページにも掲載しております。

社会福祉法人けやき 役員等紹介

【理事・監事】

理事長 齋藤平一郎(押切下町)
理事長職務代理

理事 五十嵐猛夫(青山)
藤原 稔(上町)

新須藤 榮弘(土橋)
本多 一明(なの花荘荘長)

監事 齋藤 成也(横山上)
佐藤 豊治(すみよし)

任期：平成26年4月28日～平成28年4月27日
【評議員】

五十嵐 泉(三川町健康福祉課長)
新三浦 正明(助川)

新成澤 秀雄(成田新田)
新佐藤 俊雄(土口)

佐藤善次郎(押切中町)
大井 進(押切中町)

渡邊美代子(横山上)
高橋すみ子(土口)

佐藤 和子(押切中町)
佐藤 竹子(加沼)

東野 彰(押切下町)
齋藤 正毅(上町)

石川 幸(横川)
任期：平成25年11月15日～平成27年11月14日

【苦情処理委員】

東野 彰(押切下町)
齋藤 正毅(上町)

石川 幸(横川)
任期：平成24年8月9日～平成26年8月8日

仕事に対する 意識を高めよう

事故を未然に防ぎ、仕事に対するモチベーションを上げる為に、職員から標語を考えてもらい、毎日の業務に就く前、日替わりで「標語」を音読しています。職員、一人ひとりが考えた標語を抜粋して紹介したいと思います。

● あいさつ編

あいさつは 大きな声で 元気よく

(なの花荘の職員の明るい挨拶は、とても感じが良
いと言っていたただける職場であり続けたい)

● 言葉使い編

振り返ろう 自分のことば 相手のことば

● 事故予防編

安全は あるのではなく 作るもの

(人の命をお預かりしている仕事である為、安
全を心がけて細心の注意を払っていくことを
忘れない様にしたい)

● モチベーション編

モチベーション 上がるはあなたの笑顔です

(入居者様、ご利用者様はもちろん、一緒に働いて
いる職員も相手の笑顔でやる気が起きる筈)

● 自己啓発編

ひきしめよう 初心の自分 忘れずに

(経験年数が多くなるにつれ、物事を先入観で
見てしまいがちになってくる為、いつまでも
初心を忘れずに)

金品の奇贈者・ボランティア御芳名

平成二十六年三月〜五月分(順不同)



和島みち子様、石栗 恵理様、本多 慧見様、
渡部 佳子様、五十嵐 環様、榎木 良子様、
菅原 峰様、飯野 慶子様、成田しげみ様、
上野 千晶様、伊藤 茂徳様、西塔 榮子様、
齋藤 健一様、阿部建太郎様、志藤千賀子様、
本間 美紀様、杉山 重勝様、あゆみの会様、
つくしの会様、傾聴ボランティア様、
理容組合鶴岡支部三川ブロック様、
押切小学校昭和一八年三月卒業生一同様、
特別養護老人ホームなの花荘家族会「睦会」様
大勢の方々のご支援・ご協力に感謝いたします。

六位入賞！ おめでとございます！

六月十八日、県老人ホーム輪投げ大会にて
ユニット入居
者の加藤サダ
子様が、六位
入賞という素
晴らしい成績
を手にしてき
ました。
日頃の練習
が実を結び良
かったですね。



備えあれば憂いなし

栃木県の特養で実際に地震被害を受け
た施設が「手作りの防災頭巾」を考案し
たと言う記事に感銘し、なの花荘でも防
災頭巾を準備しました。

フェイスタオル二枚を使用し、職員の
手作りの防災頭巾を作りました。職員ひ
とり、ひとりの愛情のこもった防災頭巾
ですが、活用
する日が来な
い事を祈って
います。



奉仕活動として

毎年、なの花荘の敷地内の草取りを職
員総出で行ってきましたが、今年はお世
話になっている地域への恩返しとして、
毎月、いろいろ火の里周辺のゴミ拾いを行
なっています。きれいな街づくりにも少
しでもお役に立てれば幸いです。